

# 防音床下地材

防音床下地材/乾式浮床工法

## オトユカベース

目安価格(8畳)	㎡単価(㎡)
¥154,900~¥237,700	¥11,730~¥18,000

\*目安価格は、およそ8畳分の材料費を表示しています。仕上げ材、際根太は別途。

設計・施工情報

公的認定・業界団体に関する表記

置敷 上履用 土足用 (オトユカベースNのみ)

F☆☆☆☆ 住宅部品表示ガイドライン

ホルムアルデヒド 告示対象外製品

音環境 軽量床衝撃音

音環境 重量床衝撃音

乾式浮床工法の防音床下地材。

二重床よりも仕上げ厚さを抑えながら、床衝撃音を改善できます。

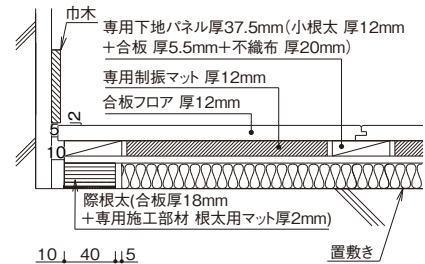
オトユカベース **新製品** ㎡単価(㎡) ¥18,000

薄型タイプのオトユカベース。合板フロア仕上げ専用で「オトユカベースN」よりも薄く仕上げる事ができ、特にマンションのリノベーション用にお使いいただけます



■総仕上げ厚さ49.5mmで床衝撃音遮断性能推定値L<sub>1</sub>-45を実現します。  
(12mm厚さ、303×1818mmサイズの合板フロア仕上げの場合。現場の性能を  
保証するものではありません。)

■断面図(12mm厚さ、303×1818mmサイズの合板フロア仕上げの場合)



●12mm厚さ以上、303×1818mmサイズの合板フロア仕上げの場合は捨て張り材は不要です。上記サイズ以外の合板フロアをお使いいただく場合は、12mm以上の合板を捨て張りしていただくか、別製品のオトユカベースN(品番:GB0702)をお使いください。

### 専用下地パネル

F☆☆☆☆ 住宅部品表示ガイドライン

**納期確認** オトユカベース専用下地パネルは在庫品ですが、物件受注により出荷が重なり、在庫が無い場合がございます。50個以上の物件などは必ず事前に在庫と納期をご確認ください。



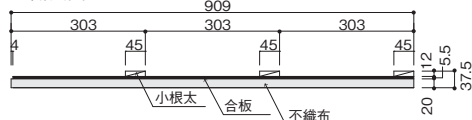
GB0703-1

¥20,000/梱(2枚入り)

#### 仕様

サイズ 厚さ37.5mm、909×1,818mm  
構成 20mm厚不織布+5.5mm厚合板+12mm厚小根太  
梱包 四辺ダンボール角当て、PPバンド締め・2枚(3.3㎡入り)

#### ■断面図



### 専用制振マット

ホルムアルデヒド 告示対象外製品

**納期確認** オトユカベース専用制振マットは在庫品ですが、物件受注により出荷が重なり、在庫が無い場合がございます。600個以上の物件などは必ず事前に在庫と納期をご確認ください。



GB0703-2

¥3,220/梱(1枚入り)

#### 仕様

サイズ 厚さ12mm、250×910mm  
材質 無機物配合アスファルトマット

### ■床衝撃音レベル低減量\* (単位: dB)

	周波数(Hz)					
	63	125	250	500	1000	2000
軽量床衝撃音	-	9.4	19.4	31.2	42.7	50.9
重量床衝撃音	1.6	-0.4	15.9	17.2	-	-

測定: (一般) 建材試験センター 試験日: 2020年2月27日  
試験番号: 19A3938  
\*12mm厚さ、303×1818mmサイズの合板フロア仕上げの場合、150mm厚RCスラブ上での試験結果です。  
■推定L等級(※) L<sub>1</sub>-45  
\*12mm厚さ、303×1818mmサイズの合板フロア仕上げの場合、150mm厚RCスラブ上で推定した値となります。現場の性能を保障するものではありません。

### 専用施工部材

#### 根太用マット

1梱でおおよそ6畳分の際根太に取付けできます。取付けについては設計・施工資料をご確認ください。

GB0703-B01 ¥1,920/梱 (厚2mm、40mm×40mm 60枚入り)

### 「オトユカベースS」材料拾い出し方法

「オトユカベースS」は専用下地パネル(品番:GB0703-1)と専用制振マット(品番:GB0703-2)を組み合わせるとお使いいただく防音床下地材となります。

発注の際は下記内容をご確認いただき、それぞれ必要数をご注文ください。

- 専用下地パネル(GB0703-1): 「オトユカベースS」を施工したい面積分が必要です。
- 専用制振マット(GB0703-2): 専用下地パネル(GB0703-1) 1梱(2枚)に対して12枚必要です。

\*詳細の拾い出しは現場図面をもとに割り付け図を作成の上、行なってください。

### ご注意 ご使用にあたり、ご注意・ご理解いただきたいこと

- 床暖房には対応できません。(温水系、電気式)
- 200kg/㎡以上の荷重がかからないようにしてください。
- 防音性能を有する製品であり、弾力性があります。そのため重量物設置時は床のたわみが発生します。

### ご注意 ご採用・施工などにあたり、ご注意・ご理解いただきたいこと

- 際根太部には、専用施工部材(品番:GB0703-B01)をご使用ください。(詳細は設計・施工資料P.20をご覧ください。)
- 床の断面構成や壁際の納まり仕様が変更された場合は、床衝撃音レベル低減量にも変化が生じる事があります。
- 床衝撃音レベル低減量データは、壁式構造実験室における150mm厚RCスラブ上での試験結果です。
- 下地の不陸が1mあたり3mm以下になるように事前にならしめ等で充分調整してください。
- 仕上げ材に無垢材は絶対に使用しないでください。無垢材は湿度により大きく伸縮したり反ったりして、突き上げや床鳴りの原因となります。
- 12mm厚未満、303×1818mmサイズ以外の合板フロアをお使いいただく場合は、厚さ12mm以上の合板を捨て張りしていただくか、別製品のオトユカベースN(品番:GB0702)をお使いください。
- 床衝撃音遮断性能は、上記部材の単体ではなく、所定の組み合わせとすることが必要です。

### 関連情報

設計・施工(別冊)	P.20
ご注意情報	P.115~118
床衝撃音	P.49・113